

防災情報システム



経営情報学科 **湯瀬 裕昭**

●連絡先 TEL: 054-264-5448 FAX: 054-264-5448

キーワード

BCP, 防災情報システム, 安否情報システム,
防災支援アプリケーション, 南海トラフ巨大地震



東海地震等の巨大災害に備えて、1999年から大学の安否情報システムの開発に取り組んでいる。現在は防災情報システム関連として下記の4つの研究を行っている。

(1) 安否情報システム

大規模災害時には安否確認が不可欠であり、対災害性の高い安否情報システムが求められている。新たに開発したクラウド型安否情報システムの運用と改良を行っている。

(2) 災害情報共有システム

東海地震ドットネットシステムを開発し、実運用することにより災害ボランティア関係者の情報共有の促進を目指している。

(3) 防災支援アプリケーション

南海トラフ巨大地震などの被害を軽減するため、近年急激に普及しているスマートフォン向けの防災支援アプリケーションを開発している。

(4) 自立型防災通信ステーション

太陽電池による自立型電源と衛星インターネットを利用した防災通信ステーションを開発している。

http://anpi.shizuoka.jp/

安否情報システム

大学からのお知らせ
大阪府立大学と共同で、新しい安否情報システムの開発をしています。
震度6弱以上の地震が発生した場合は、各自の安否の登録をして下さい。

安否情報の入力
学籍番号または教職員番号 (必須)

誕生日 (必須)
月 日

安否の状態 (必須)
 無事 軽傷 重傷
コメント (任意)

登録



自立型防災通信ステーション

アピールポイント

本研究はICTイノベーション研究センター活動としても取り組んでいます。